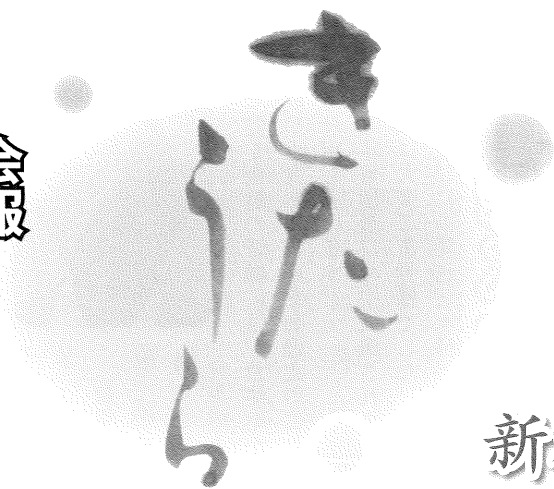




会報
シルバー



新春号

題字／第三代理事長 佐藤貞一氏書

第 23 号

(通巻第46号)

平成29年1月1日

■発行

公益社団法人

仙北市シルバー人材センター

仙北市角館町北野62-2

電話55-1646/FAX55-1652

E-mail:kitasen@sjc.ne.jp



11月中旬、久しぶりに晴れた小春日和の田沢湖畔で、新雪の秋田駒ヶ岳を撮りました。

写真・文／広報委員 山田勝洋

会報シルバーきたうらの、表紙に載せる写真を広く会員の皆さんから募集しますので写真に簡単なメッセージを添えて応募して下さい、お待ちしております。

新年のごあいさつ

公益社団法人仙北市シルバー人材センター

理事長 高橋 一海



新年明けましておめでとうございます。シルバー作業

で働く会員の皆様には、お健やかに平成二十九年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も猛暑日の中就業されました皆様には大変ご苦労様でした。お蔭様で会員並びに役職員皆々様の努力により

すべて順調に推移している様に思われます。昨年も全国的に自然災害の多い年でありました。特に台風十号による豪雨被害、幸い県内では心配された被害もなく安心している所ではありますが、いつどの様な形で事故が発生するかわかりません。お互いに気を配り合い乍ら今年も無事故で就業出来ませ様にお願い致します。さて、厳しい財政、社会状況の中で

新たな一年の決意

仙北市長 門脇 光浩



新年にあたり謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。旧年中も

仙北市を力強くご支援いただき、心よりの御礼を申し上げます。今年が皆様にとっても、また仙北市にとっても発展の一年となりますよう、職員一同懸命に努力します。ご指導をよろしくお願ひします。

昨年は仙北市が新たな一歩を踏み出した重要な一年でした。第2次総合計画と前期基本計画、仙北市総合戦略、

観光推進計画などを踏みに、より良き次代を拓こうと切磋琢磨を重ねた初年度と云うことができます。

特徴的だった幾つかの一つは、外国人の旅行者が拡大したこと。国内人口が減少し続ける中、仙北市の強みと言える日本文化・農村文化、素晴らしい景観、温泉とスポーツなどで、国際文化都市の位置づけが鮮明になりました。農林業では薬用作物の作付面積が県内トップとなり、果樹栽培に取り組む農家も増えていきます。全国で10地域しか指定のない特区を活用し、近未来の技術開発の舞台として、ドローン

も国並びに仙北市より変らぬ補助金が得られましたこと心より厚くお礼申し上げます。また長年懸案であった労働派遣法の一部改正された事は私達シルバー会員にとって朗報であります。今すぐには実行と云う訳には参りません。今のところは請負作業を重点的に行ない、尚一層親切で丁寧な就業を提供して市民の皆様の一助になる様に努力して参る所存であります。重要課題について創造性、主体性をもって運営に努力し会員の活性化を図る事が最も重要と考えておりますので宜しくお願ひ致します。皆様のご安全を祈念し新年のご挨拶といたします。

のアジア大会や無人走行バスの実証実験など、国内初の取り組みも高い評価をいただきました。これらはIT産業の温床になります。子育てや移住・定住対策を多彩に展開する中、若い方々の次の職場づくりに有効だと確信しています。一方で、統合庁舎建築は現状では大変に厳しい状況です。そこで分庁舎方式を改善できる総合支所方式を提案しました。この実現に最大努力を傾注します。工事が進む角館病院や田沢湖クニマス未来館は竣工し、新たな地域交通網も運用が始まります。

協働のまちづくりを掲げる仙北市は、シルバー人材センターの皆様力が不可欠です。どうか健康に十分ご留意をいただき、益々のご活躍をご祈念申し上げます。

謹賀新年

理事長 高橋 一海

副理事長 相馬 順子

常務理事兼事務局長 菅原 和善

理事 藤田 利孝

山田 勝洋

伊藤 謙悦

佐藤 真一

監事 中村 清三郎

佐々木 善一

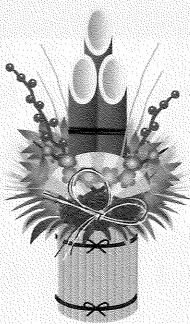
主任 草薨 八重子

主事 菅原 千亜紀

主事 菅原 千亜紀

安全・適正就業推進員 菅原 数馬

高齢者活用・現役世代雇用サポート事業担当コーディネーター 眞崎 浩光



今年もよろしく

お願いいたします

お客様の声

いつもお世話になっております
ますシルバー人材様へ

株式会社花葉館 高橋 義男

「日本旅館」を運営しております
私共にとって、日頃よりご支
援・ご協力を賜り厚く御礼申し上
げます。

いつも館内の「障子紙やふすま
の貼り換え」等々、見事な技術で、
美しく素早く仕上げてください
おり感謝しております。

また、グラウンド・ゴルフ場等、
周辺整備事業にもお力添えをいた
だき、おかげさまでお客様もきれ
いな環境で試合を楽しんでおります。

さて、日本全国少子高齢化が進
み、若い人が少ないため悩んでい
ることは事実です。

秋田県においては、残念ながら

高齢者活躍人材育成事業

保育・児童クラブ補助員講習

神代班 寺田 榮司

子育ても終え東京から秋田へ転
入して4年、日頃は畑仕事や集落
共同作業への参加等で日々過ごし
ております。

子供との接点は、年2回来る孫
としか無く近所に子供の姿を見か
けるのもチラホラ。

そんな中で始まった講習、3日
間の座学での子供の行動や心理等

の今様・子供の健康上の問題・緊
急時での対応等、自分達が経験し
て来た事とのギャップも・・・。

2日間の保育園・児童館での体
験実習で子供の動きの速さや自身
の体力の衰え等、色々考える事も
ありました。

受講者の皆さんも初対面という
方もおりましたが、和気あいあい
という雰囲気の中、楽しく講習を
経験させて頂いた5日間でした。

経験が活かせるかは就業場所

全国的にも人口減少率が上位の方
になります。このような時に、シ
ルバー人材さんの存在は大きな力
です。高齢になりましたも「昔取
った杵柄」、つまり技術を大いに
活かして皆さんで楽しく仕事をし
ている姿を全国に発信し、他県か
らの誘致・誘客につながらないも
のかと考えております。

最近よく耳にする話ですが、
「字がきれいに書けない」「漢字が
読めない」といった若い人が増え
ています。このような事にならな
いためにシルバー人材さんの知恵
と経験というお力を借り、自然な
形でご指導していただければ、若
い人も「字」「道徳」という大切
な事を学べると信じます。

また、いくらコンピューターが
発達しても頭、手足で行動するこ
とに変わりはありません。

学びました。

個々の実務内容に違いもあり何と
も言えませんが、サポート要員と
して「習うより慣れろの気持ち」
で講習で得た知識を活かせればと
思います。

二日目、三日目は実習でしたが、
あいにく雨で、二日目もビデオで
安全教育を学びました。三日目は
ようやく実習でなにしろ、ハサミ
を持った事がなかったから、しつ
かりと皆の作業を見ながら、又講
師の方から聞きながら作業をし
ました。ここでの講習が即、現場で
実践されるものではないと思いま
すが、いろいろと経験を積んでこ
れからのシルバーでの作業に少
でも役立てたいものです。

剪定作業講習に参加して

神代班 藤村 隆一郎

剪定についての基本作業を学び
たいと思い、剪定作業講習に参加
しました。七月五日から三日間の
予定で、角館町の森林総合利用施
設で、十八人のメンバーで始まり
ました。講師は伊藤組造園さんの

二人で、一日目は開講式やら座学
で、ビデオを見ながら基礎知識を

このような、様々な講習等を企
画してくれるシルバーに感謝し、
これからも楽しく作業しながら、
老後を過ごしたいものです。



《質問》

- ①今年挑戦したい事
- ②シルバーでの就業またはシルバーへ一言
- ③健康の秘訣



菅沢班 佐藤 義直

- ①車の運転が好きなので、安全運転であちこちドライブしたいです。
- ②安全委員の時、現場を見て歩きましたが、皆様も安全で事故のない仕事に励んでもらいたいです。
- ③今は腰痛に悩んでいます。早く治して元気に仕事に就けたらと思っております。



岩瀬班 熊谷 新吉

- ①何も思い浮かびません。年中行事をこなすだけで精一杯。
- ②馴れた人はあれこれ云うけど私にはその資格なし。



岩瀬班 藤沢 光子

- ③長生きしてこそ、そこにウンチクあり。秘訣があれば医者要らず。

- ①ペーパークラフトに挑戦したいです。
- ②シルバーに入会して、仲間と共に健康で働けるすてきな出逢いの場だと感じて居ります。
- ③毎日の食事と、毎日のウォーキングです。



中川班 島山 正子

- ①食事に気を付けて、体を動かす事。
- ②職種の違う仕事に就いて、知らなかった事の多さにびっくりです。脳の刺激になるかも。
- ③古布と余り布で、つるし飾り作成に挑戦中です。ボケ防止になりますように願っています。



生保内班 佐々木 清

- ①健康を第一として、小さな事でも、

- ③ボランティアを続けて行きたいです。

- ②与えられた仕事は、安全に楽しく、お客様に喜ばれる様に勤めたい。
- ③日常の食事に気をつけ、季節の趣味を楽しみ、自然に触れ、体を動かし、生活を楽しく過ごすことです。

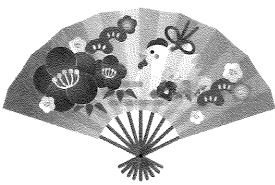


田沢班 堀川 貞雄

- ①今年も畑で美味しい野菜を作り、孫に食べさせること。
- ②体力が続く限りシルバーで頑張っていきたいと思えます。
- ③毎日体を動かすこと。好きなことを好きなだけすることです。

松木内班 浅利 典子

- ①体調管理に気をつけて、冬を乗り切りたい。
- ②特にありません。
- ③三食しっかり、食べて良く寝る事。

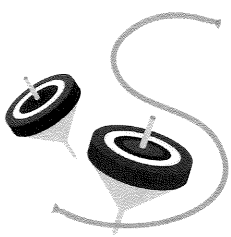


婦員 夫会

心の頼り合い

西明寺班 千葉 勇・東亜子

日増しに寒さ厳しい今日この頃です。嫁いだ時九人家族でした。それが今は、主人との二人暮らしになって、淋しいなー心の中に穴があいた様な、分家の母さんに話していた時、シルバー人材センターへ行かないか？そして二人で出掛けて行き、会員の仲間に入れてもらい七年になります。今は、主人も入会して五年になります。最初の頃は色々戸惑いましたが、今は仕事も覚えて、今日は誰と一緒に？楽しみに出掛けています。仕事に入るとお互いに底い合っって楽しく働いて居ります。私事ではありますが、私達には、娘二人に孫六人、そしてひ孫が五人居ります。時々顔見せに来てくれるのを楽しみにしている現在です。シルバー人材で働かせてもらい大変助かって居ります。職員の皆様、会員の皆さんに感謝して居ります。今後とも宜しくお願致します。



文芸

短歌

雲沢班 佐藤 光紀
 ○朝光を受けて眩しきたつこ像
あさひが

今日一日も貴女はモデル
 ○宴会を終えて各部屋戻りきて
 皆取り出すは葉の袋

雲沢班 奥田 進
 ○みのる秋せんぼく枝へ発表会
 絆深さにおえつの感動

雲沢班 菅沢 シホ子
 ○ほどほどの健康喜びシルバーの
 仲間と風薫る畑の草引く

○本山に納めんと行く舅姑の
 小さき骨壺胸にいだきて

生保内班 高橋 吉幸
 ○六十八年ぶり地球に大接近した
 スーパームーン友の健康回復祈る

俳句 北部班 青山 甫
 ○トンボ逢田圃見回る黄金色

○山の秋持ち帰りたし家の庭

菅沢班 川村 昭夫
 ○初秋の日笑顔でGG花葉館
 ○秋ばれに滝見る客抱返り

川柳 松本 勲
 ○屠蘇祝う下戸も上戸もおちよぼ口
 ○年迫り思案めぐらす万歩計

雲沢班 奥田 進
 ○病む身にも無事迎えしの金婚日

雲沢班 佐藤 光紀
 ○女孫ちよつと気にする
 「太」と「肥」の字

皆もアーン
 ○おきな児のまんまの時間

広久内班 伊藤 謙悦
 ○飛行機が夕焼け空に線を引く
 ○紅葉の落ち葉流れて田沢湖へ

散歩道輝く粟に足止める
 ○柿の実が色付きはじめ秋深し

新入会員の紹介

一月から十二月までに、会員となった仲間三十九名をご紹介します。

菅沢班	山本	せつ子	生保内班	石塚	敏秋	生保内班	伊藤	幸夫
広久内班	佐藤	祐作	神代班	細川	健一	生保内班	武藤	静雄
白岩班	熊谷	千賀子	神代班	細川	貞子	生保内班	小林	正義
中川班	水平	孝誠	神代班	藺藤	昌勝	生保内班	鈴木	文征
小勝田班	佐藤	貢朗	神代班	草藤	正文	生保内班	西明寺	妙子
小勝田班	高坂	満彦	神代班	藤澤	長喜	生保内班	田沢	千三郎
小勝田班	大澤	和彦	神代班	眞崎	秋夫	生保内班	田沢	千三郎
小勝田班	藤枝	喜平	雲沢班	齋藤	由貴子	生保内班	田沢	葉正
岩瀬班	斎藤	喜平	雲沢班	齋藤	由貴子	生保内班	田沢	葉正
北部班	小林	洋宏	雲沢班	辻藤	竹夫	生保内班	水川	功健
北部班	西宮	忠雄	菅沢班	後原	輝正	生保内班	山岡	広永

平成28年度上半期 県内シルバー型別事故発生状況

就 業 中		(件)	就 業 途 上		(件)
墜 落・転 落	3		交 通 事 故	1	
転 倒	4		衝 突 (死 亡)	1(1)	
切 れ・こすれ	1		激 突 さ れ	1	
蜂 刺 さ れ	12				
動 作 の 反 動	1				
計	21		計	3(1)	

平成28年度 仙北市シルバー事故発生状況

事故発生日	種別	発生状況	経過措置
6月10日	物損	住宅敷地内を機械による草刈り作業中に誤って灯油ホースを切断	修理済 (¥3,985)
8月6日	物損	施設敷地内を機械による草刈り作業中、駐車していた車両の窓ガラスを破損	修理済 (¥129,511)
9月10日	物損	祭典用の燈籠を片付けしている過程で、支柱の屋根部分が接触し、生地を破損	修理済 (¥7,500) ※ 保険対象外
10月17日	人身	防風柵の組立て中に丸太の落下により口唇部分を受傷した他、腰の圧迫骨折の診断	入院13日

ヘルメット販売について!

平成27年度より販売しておりましたセンター名の入ったヘルメットですが、おかげさまで残りあと1個となりました。

下記の職種で就業する場合はヘルメットの着用を義務付けておりますので、必要な方は購入して必ず着用するようお願いいたします。

【ヘルメット】エアライトシリーズ(ホワイト×グレー)
(在庫1個) ※SCマーク、センター名入り
1個 3,780円(消費税、送料 込み)

◇ヘルメット着用義務 職種

- ・草刈り(機械刈り) ※防護メガネ
- ・伐採、枝払い作業
- ・植木、垣根の剪定作業
- ・塗装作業
- ・冬囲い及び冬囲い撤去作業
- ・雪下ろし

帽子の販売・申し込みについて!

帽子に関しては女性用の在庫はありますが、男性用は新規購入となり、注文数が50個単位となっておりますので、申込みがまとまり次第の注文となります。

現在、男性会員6名からの申込みに留まっている状態ではありますが、随時受け付けしておりますので、この機会にぜひお申込みください。

申込受付中 【男性用帽子】ロップーキャップ(グリーン)
※SCマーク、センター名入り
1個 740円(消費税、送料 込み)

販売中 【女性用帽子】「キャップ(ピンク)」 1個200円(在庫20個)
「つば付帽子(グリーン)」 1個300円(在庫43個)

《お申込み・お問い合わせ先》

公益社団法人 仙北市シルバー人材センター事務局 ☎0187-55-1646

《配分金の税法上の取り扱い》

シルバー人材センター会員の配分金収入は「雑所得」に区分されます。また、雑所得は原則として必要経費を控除できますが、必要経費が65万円未満の場合は65万円を上限として控除されます。(ただし収入金額を限度とします)

更に、所得に対する控除として基礎控除38万円が控除されます。

また、年金は雑所得ですが、年金は別に公的年金控除があります。

従って、所得が配分金のみの場合は103万円まで非課税となります。

配分金と公的年金等雑所得がある場合は、次のようになります。

[(配分金-配分金控除65万円)+(公的年金等-公的年金控除)-基礎控除38万円-その他の所得控除]×適用税率=税額となります。

計算により、確定申告が必要な会員には、1月中旬以降で有れば『配分金支払証明書』を事務局窓口で発行できますので申し出てください。

詳しいことは、事務局までお問い合わせください。

入会説明会について

一月〜十二月の毎月二十日に入会説明会を開催中です。

原則として六十歳以上の、健康で働く意欲のある方を募集しております。

冬期間は、除雪や雪下ろしを中心となりますが、可能な方は是非ご入会ください。ご連絡をお待ちしております。

☎五五-一六四六

入会説明会の開催日

- 1月20日(金)
- 2月 休 み
- 3月21日(火)
- 4月20日(木)
- 5月22日(月)
- 6月20日(火)

10時よりセンター会議室にて開催します

《編集後記》

会員の皆様におかれましては斬新の気持ちで新しい西年を迎えの事と思えます。

昨年は熊の事故で始まり、東京オリンピック関係や豊洲の偽装問題や天災での地震、水害など、想像を絶する災害が多く有りました。

今までのデータでは予想のつかない数値で発生しています。それに加え、アメリカ大統領選では世紀の大番狂わせなど世界は変化しているのかなと考えています。

又、今年には県内では人口が百万人を割り、今高齢者と言われる私達も半世紀前は金の卵と言われ、今の日本の成長の源だったと確信しています。が、人口減になると、物流も減り金の回りも鈍くなり、介護施設や職員より入居者の方が多く、入居が困難になるのではと今から心配です。

まずは自分の身は自分で守ると自分に言い聞かせ健康寿命で、家族、そして地域で活躍して行きましょう。

広報委員 田村茂雄

